

個別施策評価調書

部長	次長

主管部	福祉部	対象年度	平成27年度
関係部	保健医療部		—
	—		—

基本施策	健康・福祉サービスを強化する				
個別施策	2 子育て環境の整備				
個別施策の方向	子どもは社会の希望であり未来の力であるという認識のもと、子どもを安心して生み、育てることができる環境を整備するなど、子どもの成長に合わせた継続的な支援により、子どもが健やかに育つことができる地域社会づくりを進める。				
これまでの取組概要	<p>周産期医療体制については、バースセンターについて母子手帳交付時に広報周知を行ったため、分娩数がH26が48人であったのに対し、H27は111人に増加した。赤ちゃん訪問事業及び母子健康診査事業については計画どおり取り組むことができた。</p> <p>民間保育園整備事業については、昨年度に引き続き目標値を超える定員増を図ることができた。子育て支援拠点事業及び放課後児童クラブ施設整備事業も計画どおり取り組むことができ、利用者も増加している。</p>				
市民意識調査満足度	H27	43.8%	H29	参考値（第3次総合計画市民意識調査結果） 対象施策名：子育てしやすい環境づくりの推進	32.3%

平成27年度決算及び事業費内訳										(単位：千円)		
H27年度決算	事業費	839,956	人件費	77,512	事業コスト	917,468						
事業費内訳	国庫支出金	23,288	県支出金	313,451	地方債	0	その他特財	77,856	一般財源	425,361		

個別施策の代表指標名	指標種別	年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31
バースセンターの分娩数（人）	成果指標	目標値	50	80	100	120	120	120
	実績	48	111	—	—	—	—	
民間保育園の整備による定員増員分の数（人）	成果指標	目標値	200	210	380	490	90	90
	実績	340	240	—	—	—	—	
児童クラブ員数（人）	成果指標	目標値	2,122	2,346	2,517	2,688	2,859	3,031
	実績	2,175	2,606	—	—	—	—	

個別施策の総合評価		
総合評価	B	施策の成果が一部確認でき、今後更に推進させるべきである。
自己評価	<p>バースセンターの認知度が上がり、正常分娩も年々増加している。市民が安全、安心に出産できる場所としての認知度を更に向上するため、周知を強化していく。安心して赤ちゃんを産み・育てる取り組みとして、妊婦健診を実施し、出産後には赤ちゃん訪問、乳児健診、2歳歯科検診などに取り組んでおり、計画どおりまたはそれ以上の実績があった。</p> <p>全国的に待機児童が問題化する中、計画的な民間保育園の創設等により定員増を図っており、H26、H27と目標値を超える定員増を図ることができた。また、過去5年間で約1,500人分の定員枠の拡充を実施した。しかし、つくばエクスプレス沿線開発に伴う子育て家庭の流入や共働き世帯の増加等により待機児童の解消には至っていないため、今後も民間保育園の創設等により、定員枠の拡充を図っていく。</p>	

個別事業調書

個別施策	2 子育て環境の整備														
個別事業名	2-1	周産期医療体制の整備事業				担当課	健康増進課								
事業概要	つくば市バースセンターの運営及びつくば市寄附講座の開設等により、市民の出産の場を安定的に確保する。また、バースセンター設置の効果等について評価委員懇話会を設置し検証する。														
工程表	年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31			
	工程	制度構築・運用				見直し									
	事業費(千円)	42,089		42,192		42,298		42,192		42,192		42,192			
事業指標	指標名	バースセンターの分娩数(人)				年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
						目標値	50	80	100	120	120	120			
						実績	48	111	—	—	—	—			
活動実績	平成28年1月18日につくば市バースセンター評価委員懇話会を開催した。バースセンターの認知度向上及び市民の利用促進を図るため、母子手帳交付時にバースセンターのチラシを配布し広報周知を図った。あかちゃん訪問時に出産場所等に関する市民アンケート調査を実施し現状把握に努めている。														
H27年度決算	事業費(千円)	42,192		人件費(千円)	4,345		事業コスト(千円)	46,537		正職員従事割合(人)		0.50			
									時間外勤務(時間)		236.00				
事業費内訳(千円)	国庫支出金	0		県支出金	0		地方債	0		その他特財	42,000		一般財源	192	
事業の進捗状況	達成：事業全体が当初の計画どおり達成された														
事業の有効性	高：成果が向上（高水準を維持）している														
事業の効率性	高：費用対効果が向上（高水準を維持）している														
総合評価	S：成果・費用対効果を維持して継続実施														
課題と改善目標	バースセンターの認知度が徐々に上り、正常分娩数も年々増加し、実績も良好の傾向になってきている状況のなか、市民が安全、安心に出産できる場所としての認知度を更に向上するため、つくば市バースセンターの周知をさらに高めていくこと。また、バースセンター管理運営のために、筑波大学附属病院と事務調整のうえ支援をしていくようにする。														

個別事業調書

個別施策	2 子育て環境の整備														
個別事業名	2-2	あかちゃん訪問事業				担当課	健康増進課								
事業概要	出生後に保健サービス登録票を提出した方に対して電話連絡のうえ、早期に家庭訪問を行う。登録票の提出のない方に対しては概ね生後4か月までに対応する。このほか訪問報告会（事例検討やスタッフ間の情報交換・研修等）を実施する。														
工程表	年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31			
	工程	運用・実施 													
	事業費(千円)	8,005		8,031		8,591		8,032		8,032		8,032			
事業指標	指標名	年間出生数に対するあかちゃん訪問実施率(%)				年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
						目標値	98	98	98	98	98	98			
						実績	98.3	98.1	—	—	—	—			
活動実績	あかちゃん訪問実施数 2,326人（訪問数2,286人＋他市訪問依頼数40人） あかちゃん訪問実施率 98.1%（対象者2,372人） あかちゃん訪問2回目の訪問 74人 あかちゃん訪問報告会3回実施。 （訪問時の傾聴の研修・コモンセンスペアレッティング研修・産後うつ研修）														
H27年度決算	事業費(千円)	8,031		人件費(千円)	15,971		事業コスト(千円)	24,002		正職員従事割合(人)		2.15			
											時間外勤務(時間)		0.00		
事業費内訳(千円)	国庫支出金	366		県支出金	0		地方債	0		その他特財	0		一般財源	7,665	
事業の進捗状況	達成：事業全体が当初の計画どおり達成された														
事業の有効性	中：適切な成果が得られている														
事業の効率性	中：適切な費用対効果が得られている														
総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施														
課題と改善目標	【課題】 里帰り訪問が長期に及ぶことで、早期の訪問が困難な状況にある。乳児健診や予防接種での確認を含めると対象者全員把握できているが、訪問での本人確認できない児がいる。														
	【改善目標】 里帰りが2ヶ月以上の方には、里帰り先訪問依頼等を実施し、早期に訪問を行い、育児支援に努める。未訪問かつ健診未受診、予防接種未接種者について、他課と連携をとり、情報把握に努めていく。ハイリスク妊婦に早期から関わることで妊娠中からの虐待予防・子育て支援に努める。														

個別事業調書

個別施策	2 子育て環境の整備														
個別事業名	2-3	母子健康診査事業				担当課	健康増進課								
事業概要	妊婦や乳幼児に対して、健診を実施する。同時に育児相談・支援を行う。														
工程表	年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31			
	工程	運用・実施													
	事業費(千円)	251,528		262,658		248,388		274,642		274,642		274,642			
事業指標	指標名	受診延人数(人)	年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31	
			目標値	36,800		37,000		37,200		37,400		37,600		37,800	
			実績	37,563		37,826		—		—		—		—	
活動実績	<ul style="list-style-type: none"> 各健診について、健診が滞りなく実施できた。 受診者数：妊婦健診 27,770人、乳児健診 4,093人、1歳6か月健診 2,298人、 2歳歯科検診 1,297人、3歳健診 2,368人 3歳健診において、検尿項目の変更に伴い、医師会と調整し、「つくば市3歳児検尿フローチャート」を作成した。フローチャートは次年度から運用することとなった。 														
H27年度決算	事業費(千円)	262,658	人件費(千円)	37,173	事業コスト(千円)	299,831	正職員従事割合(人)				4.90				
							時間外勤務(時間)				290.00				
事業費内訳(千円)	国庫支出金	2,556	県支出金	0	地方債	0	その他特財	0	一般財源		260,102				
事業の進捗状況	達成：事業全体が当初の計画どおり達成された														
事業の有効性	中：適切な成果が得られている														
事業の効率性	中：適切な費用対効果が得られている														
総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施														
課題と改善目標	【課題】														
	<ul style="list-style-type: none"> 対象者を会場毎に均等にするため、各会場の実施回数の見直しが必要である。 問診確認や保健指導の質の向上を図る必要がある。 														
課題と改善目標	【改善目標】														
	<ul style="list-style-type: none"> 会場の健診回数を検討する。 健診マニュアルを作成し、同一の基準で問診確認や保健指導が実施できるよう、スタッフ間の共通理解をし保健指導の質の向上を図る。 未受診者対策を強化する 														

個別事業調書

個別施策	2 子育て環境の整備												
個別事業名	2-4	民間保育園整備事業				担当課	こども課						
事業概要	社会福祉法人や学校法人が行う保育園の創設や増築に対し補助をし、定員の拡充をする。												
工程表	年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31	
	工程	運用											
	事業費(千円)	443,592		177,112		463,982		867,450		154,590		154,590	
事業指標	指標名	民間保育園の整備による定員増員分の数(人)				年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	
						目標値	200	210	380	490	90	90	
						実績	340	240	—	—	—	—	
活動実績	保育所の新設 2件 認定こども園の新設 1件 既存保育所の定員増 1件 上記整備による受入れ枠の拡充 240名分 その他、随時法人等からの保育所等整備の相談の受付												
H27年度決算	事業費(千円)	177,112	人件費(千円)	5,970	事業コスト(千円)	183,082	正職員従事割合(人)				0.80		
							時間外勤務(時間)				10.00		
事業費内訳(千円)	国庫支出金	0	県支出金	157,433	地方債	0	その他特財	0	一般財源		19,679		
事業の進捗状況	達成：事業全体が当初の計画どおり達成された												
事業の有効性	高：成果が向上（高水準を維持）している												
事業の効率性	中：適切な費用対効果が得られている												
総合評価	A：成果を維持して継続実施												
課題と改善目標	保育園等の設置相談に対し、整備に係る条件等を明確化し対応する。												


個別事業調書

個別施策		2 子育て環境の整備														
個別事業名		2-5	子育て支援拠点事業				担当課	こども課								
事業概要		子育て親子の交流の場を提供するとともに、育児等に関する相談、地域の子育て情報の提供、子育てについての講習会等を実施する。														
工程表		年度		H26	H27	H28	H29	H30	H31							
		工程		運用												
		事業費(千円)		42,000	42,079	49,532	49,532	56,985	56,985							
事業指標		指標名	子育て支援拠点数(か所)	年度		H26	H27	H28	H29	H30	H31					
				目標値		7	7	8	8	9	9					
				実績		7	7	—	—	—	—					
活動実績		子育て総合支援センター及び民間保育所等の7か所の通常広場を実施。地域交流センター等で6か所の出張広場を実施し、新規でみどりの駅前においても実施を開始した。														
H27年度決算		事業費(千円)		42,079	人件費(千円)		1,916	事業コスト(千円)		43,995	正職員従事割合(人)		0.25			
											時間外勤務(時間)		22.00			
事業費内訳(千円)		国庫支出金		14,026	県支出金		14,026	地方債		0	その他特財		0	一般財源		14,027
事業の進捗状況		達成：事業全体が当初の計画どおり達成された														
事業の有効性		中：適切な成果が得られている														
事業の効率性		中：適切な費用対効果が得られている														
総合評価		B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施														
課題と改善目標		駅周辺や開発地域等の子育て家庭のニーズが高い地域に新たに配置していくほか、出張広場についても、統廃合によりバランス良く配置していく必要がある。														

個別事業調書

個別施策	2 子育て環境の整備																	
個別事業名	2-6	放課後児童クラブ事業				担当課	こども課											
事業概要	放課後に保育を受けることができない児童に対して、遊びを主とした生活の場・活動の場を提供する。																	
工程表	年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31						
	工程	運用																
	事業費(千円)	198,911		280,348		322,432		314,651		347,051		350,651						
事業指標	指標名	児童クラブ員数(人)				年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31	
						目標値	2,122		2,346		2,517		2,688		2,859		3,031	
						実績	2,175		2,606		—		—		—		—	
活動実績	平成27年度 55クラブ(公営20クラブ, 民営35クラブ) 受入れ児童数2,606人(4年生以上445人含む)																	
H27年度 決算	事業費 (千円)	280,348		人件費 (千円)	6,827		事業 コスト (千円)	287,175		正職員従事割合(人)		0.90						
										時間外勤務(時間)		52.65						
事業費 内訳 (千円)	国庫 支出金	0		県 支出金	135,652		地方債	0		その他 特財	35,856		一般 財源	108,840				
事業の進捗状況	達成：事業全体が当初の計画どおり達成された																	
事業の有効性	高：成果が向上(高水準を維持)している																	
事業の効率性	高：費用対効果が向上(高水準を維持)している																	
総合評価	S：成果・費用対効果を維持して継続実施																	
課題と 改善目標	課題としては、子ども・子育て支援新制度施行に伴い、対象学年の拡大、児童一人当たりの面積、一つのクラブの適正規模等、基準を満たす運営になるよう計画的な整備が必要となるため、小学校敷地内、民間事業者への委託により、児童クラブ事業の受入れ枠を拡充する。																	

個別事業調書

個別施策	2 子育て環境の整備																	
個別事業名	2-7	放課後児童クラブ施設整備事業				担当課	こども課											
事業概要	放課後の児童の居場所の確保及び児童クラブ員の生活環境改善のため放課後児童クラブの施設を整備する。																	
工程表	年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31						
	工程	運用 																
	事業費(千円)	74,076		27,536		176,462		3,770		38,255		38,255						
事業指標	指標名	放課後児童クラブ専有施設数(か所)				年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31	
						目標値	2		1		1		1		1		1	
						実績	3		1		—		—		—		—	
活動実績	国・県・市の補助員を活用し、杉の子たんぼぼ児童クラブの整備。(社会福祉法人整備)																	
H27年度決算	事業費(千円)	27,536		人件費(千円)	5,310		事業コスト(千円)	32,846		正職員従事割合(人)				0.70				
						時間外勤務(時間)				40.95								
事業費内訳(千円)	国庫支出金	6,340		県支出金	6,340		地方債	0		その他特財	0		一般財源	14,856				
事業の進捗状況	達成：事業全体が当初の計画どおり達成された																	
事業の有効性	高：成果が向上(高水準を維持)している																	
事業の効率性	高：費用対効果が向上(高水準を維持)している																	
総合評価	S：成果・費用対効果を維持して継続実施																	
課題と改善目標	課題としては、子ども・子育て支援新制度施行に伴い、対象学年の拡大、児童一人当たりの面積、一つのクラブの適正規模等、基準を満たす運営になるよう計画的な整備が必要となるため、小学校敷地内、民間事業者への委託により、児童クラブ事業の受入れ枠を拡充する。																	